第１３５回 長崎大学ＦＤ実施報告書（平成２８年３月３０日提出）

１．題　目：第３回 長崎大学 ICT セミナー『一人一台時代の ICT 利活用教育を考える』

２．日　時：　平成２８年３月１４日（月）１４：００～１７：００

３．場　所：　グローバル教育・学生支援棟４F　文教スカイホール

４．主　催：　ＩＣＴ基盤センター

５．対　象：　長崎大学の教職員、長崎県内の教育関係者

６．長崎大学ＦＤに関する指針第二項への該当について【複数選択可】
（該当するものに○を記入すること）
［　○　］(1)　教員の教育活動に関するもの
［　　］(2)　カリキュラムの改善に関するもの
［　　］(3)　教育の組織的改善に関するもの
［　　］(4)　入学者選抜方法の改善に関するもの
［　　］(5)　その他教育改善及び入学者選抜方法の改善に関するもの

７．今回のＦＤの趣旨・意義（６．に関連した形で記述すること）
長崎大学では，学士課程教育改革の一環として平成 24 年度から教養教育改革を開始しており，モジュール科目制度の導入(平成 24 年度)，主体的学習促進支援システム(LACS)の導入(平成 25 年度)，パソコン必携化(平成 26 年度)を行っている。さらに，平成 28 年 3 月の大学の教育研究基盤システムの更新では，学内 PC の大幅な削減が行われ，より必携パソコンを活用するように情報基盤の整備が行われる。
各学生が自らのデバイスを携帯する一人一台時代において，小中高等学校でどのような ICT 利活用教育を受けた学生が大学に進学してくるのかを大学関係者が理解することは，より質の高い学びを実現するうえで重要なポイントとなる。
本セミナーでは，文部科学省生涯学習政策局情報教育課情報教育振興室の新津勝二室長をお招きし，小中高等学校で進みつつある ICT 利活用教育についてご講演いただき，大学における ICT 利活用教育はどのようにあるべきか，本学の教職員および県内の教育関係者と考える機会とする。

８．プログラム構成［題目・担当講師］（当日使用した資料等を添付すること）

題目

第 3 回 長崎大学 ICT セミナー『一人一台時代の ICT 利活用教育を考える』

プログラム

14:00～14:05　開会挨拶

14:05～15:05　基調講演 (60 分)

『教育の情報化の動向』

文部科学省 生涯学習政策局 情報教育課 情報教育振興室・室長　新津勝二 氏

15:05～15:15　休憩

15:15～15:45　講演 1 (30 分)

『教育の「質」の向上に貢献するためのＩＣＴ活用の取り組み』

富士ゼロックス九州(株) ソリューション・サービス第 2 営業部　庄野詠二 氏

15:45～16:25　講演 2 (45 分)

『長崎大学における ICT 利活用教育の現状』

長崎大学 ICT 基盤センター e エデュケーション部門 准教授　古賀掲維

16:25～16:55　講演 3 (30 分)

『一人一台パソコンを生かした教育の効果と落とし穴』

日経 BP 社 教育と ICT Online 編集長　中野淳 氏

16:55～17:00　閉会挨拶

※　別紙に資料添付。著作権を考慮し，講演 3 は電子ファイルでの資料なし。

９．参加者：　８９　名（受講証明書発行対象者：６３名）

（内訳）

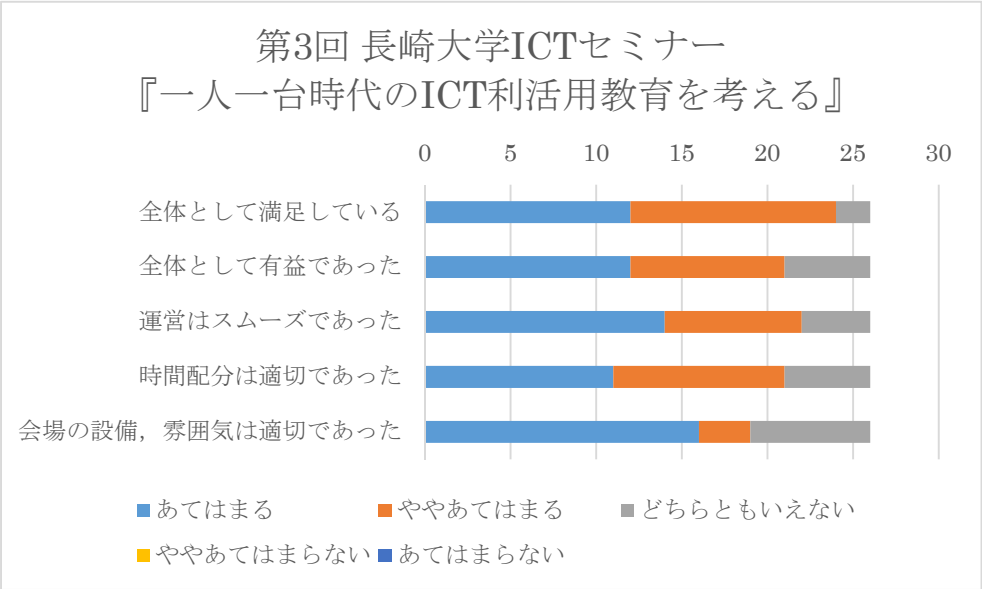
所　　属	人　　数
産学官連携戦略本部	1
広報戦略本部	1
教育学部	7
経済学部	3
医学部医学科	1
薬学部	1
工学研究科	3
医歯薬学総合研究科ハイブリッド医療人養成センター	1
医歯薬学総合研究科（保健）	2
医歯薬学総合研究科（歯学）	1
医歯薬学総合研究科事務部（薬学）	2
病院	1

総務部	8
研究国際部	1
財務部	8
学生支援部	2
施設部	1
学術情報部	１０
文教地区事務部	1
ICT 基盤センター	3
言語教育研究センター	1
地域教育連携支援・支援センター	1
IR 室	3
学外	２６
計	８９

※　別紙に参加者名簿添付。

１０．実施したＦＤの成果等

1.　　参加者からの評価（アンケートの集計結果を記述する）



主な意見

いろいろな観点からの説明があり有益であった。

非常に勉強になった。ICT に関する知識が深まった。

ICT 利活用が，教育効果につながった具体的事例が知れると良いかと思った。

前半，空調がなかったのか少し寒かった。

FDについて，どうしても行けなかったものあり（会議など）
→資料などが欲しい。e-learningで見たいものもあり。

2.　　総　括（１０（１）を踏まえＦＤ全体の総括を記述する）

アンケート結果によると，大変有益であったという回答が多かった。

文部科学省の方の基調講演があったため，学外からの参加者も多く，様々な観点からのICT利活用についてとても有意義なFDを開催することができた。

１１．実施代表者の連絡先

部　局：ＩＣＴ基盤センター
職　名：センター長　　氏　名：村田　嘉弘
e-mail：ymurata@nagasaki-u.ac.jp　　内　線：(経) ３４３

１２．申請者の連絡先

部　局：ＩＣＴ基盤センター
職　名：准教授　　氏　名：古賀　掲維
e-mail：amnesia@nagasaki-u.ac.jp　　内　線：２０９７